

ジェイリバイブの基準価額の推移について

Point (注目点)

- 年明け以降のスタイル別パフォーマンスを見ますと、先行き不透明感を背景にグロース株（成長株）がバリュー株（割安株）に対して優位な展開が続いていました。
- ジェイリバイブに関してはバリュー寄りの銘柄が多いものの、グロースインデックスのパフォーマンスを大きく上回っています。足元では、バリューがやや戻す展開も見られることから、今後もそのパフォーマンスに期待ができると考えます。

小型株のバリュー/グロースの動向

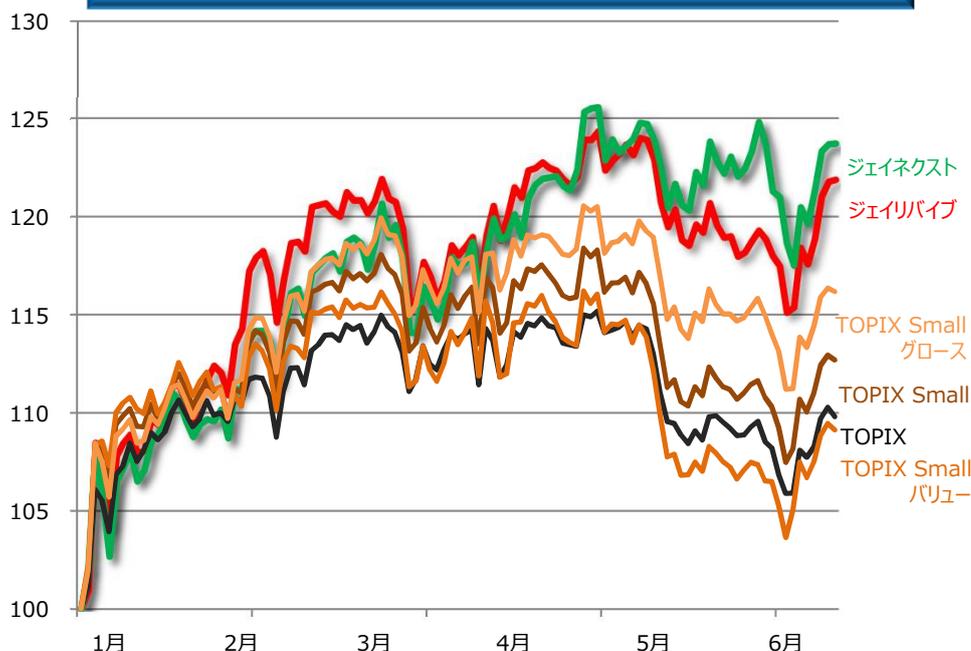


➢ 米中貿易摩擦や欧州政治を巡る混迷を背景とした先行き不透明感、世界景気の後退懸念は、年明け以降も事あるごとに意識され、相場全体に影を落としています。

➢ 過去マーケットが不透明な局面においては業績が明確なグロース株が物色される傾向にあり、今回もその様相が色濃く出ていました。但し、5月後半以降は、悪材料の出尽くし感もあり、バリュー株がやや戻す展開も見られております。

※ バリューは、TOPIX Smallバリューインデックス。グロースは、TOPIX Smallグロースインデックス。
相場の底となった2018年12月25日を100としてバリュー/グロースとして計算。表にある6月のパフォーマンスは12日までの数値で計算。
※ データ期間：2018年12月25日～2019年6月12日
出所：ブルームバーグよりSBIアセットマネジメント作成

昨年の相場の底（2018年12月25日）からの動向



➢ ジェイリバイブにおいてはバリュー寄りの銘柄構成となっており、グロース優位の相場が続くとその動向を懸念する向きもあるかもしれません。

➢ 但し、大幅な下落に見舞われた昨年クリスマス以降、相場が戻る中で、バリューがグロースに後れを取っている環境にもかかわらず、ジェイリバイブがTOPIX Smallグロースインデックスを大きく上回るパフォーマンスを遂げていること、更にはグロース寄りのファンドとほぼ同程度のパフォーマンスとなっていることは、特筆に値すべき点と言えるでしょう。

➢ もちろん、足元で見られるバリュー株優位の環境は、ジェイリバイブに追い風となると思われ、今後もそのパフォーマンスに期待ができると考えます。

※ 相場の底となった2018年12月25日を100として計算。ジェイリバイブ、ジェイネクストともにマザーファンドの基準価格から計算。
※ データ期間：2018年12月25日～2019年6月12日
出所：ブルームバーグよりSBIアセットマネジメント作成

※本資料中のいかなる内容も、将来の運用成果等を示唆または保証するものではありません。

ご留意事項

情報提供資料 2019年6月

投資リスク

本ファンドは、マザーファンドを通じて主に国内株式に投資を行います。株式等値動きのある証券を投資対象としているため、基準価額は変動します。特に投資する中小型株式等の価格変動は、株式市場全体の平均に比べて大きくなる傾向があり、基準価額にも大きな影響を与える場合があります。

したがって、投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割込むことがあります。信託財産に生じた利益及び損失は、全て投資者に帰属します。また、投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」「流動性リスク」「信用リスク」などがあります。

※基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

<詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご確認ください。>

当ファンドに係る費用

購入時手数料	購入申込金額に3.24%(税抜:3.0%)を上限として販売会社が定める手数料率を乗じて得た金額とします。 詳細は販売会社にお問い合わせください。※消費税率が10%となった場合は3.3%となります。
信託財産留保額	換金申込受付日の基準価額に0.3%を乗じて得た額とします。
運用管理費用(信託報酬)	年1.8144%(税抜1.68%) ※消費税率が10%となった場合は年1.848%となります。
その他の費用及び手数料	ファンドの監査費用、有価証券売買時の売買手数料、信託事務の諸費用、目論見書・有価証券届出書・有価証券報告書・運用報告書作成などの開示資料の作成、印刷にかかる費用及びこれらに対する税金をファンドより間接的にご負担いただきます。これらの費用は、監査費用を除き運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことができません。

投資者の皆様にご負担いただく手数料等の合計額については、ファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

お申込みメモ

購入単位	販売会社がそれぞれ定める単位とします。※詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の基準価額となります。
購入代金	購入代金は販売会社が定める期日までにお支払いください。詳細は販売会社にお問い合わせください。
換金単位	販売会社がそれぞれ定める単位とします。※詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額となります。換金手数料はかかりません。
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いいたします。
申込締切時間	原則として、午後3時までに販売会社が受付けた分を当日のお申込み分とします。 ※受付時間は販売会社によって異なることもありますのでご注意ください。
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口解約には制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止及び取消し	金融商品取引所における取引の停止、その他やむを得ない事情等があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、及び既に受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消す場合があります。
信託期間	無期限(設定日:平成27年7月10日)
決算日	年2回(原則として1月と7月の各22日。休業日の場合は翌営業日。)
収益分配	毎決算時に、収益分配方針に基づいて分配を行います。
課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度及び未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。配当控除の適用が可能です。益金不算入制度の適用はありません。 ※税制が改正された場合には、変更となる場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家にご確認されることをお勧めします。

※お申込みの際には投資信託説明書(交付目論見書)をご確認ください。